

凸版印刷、デジタルアーカイブデータ上に 文化情報を蓄積するシステムを開発

分野を越えた学術研究の振興や文化財鑑賞、アートイノベーションの創発に繋がる
次世代型文化情報プラットフォームの構築を京都大学と推進

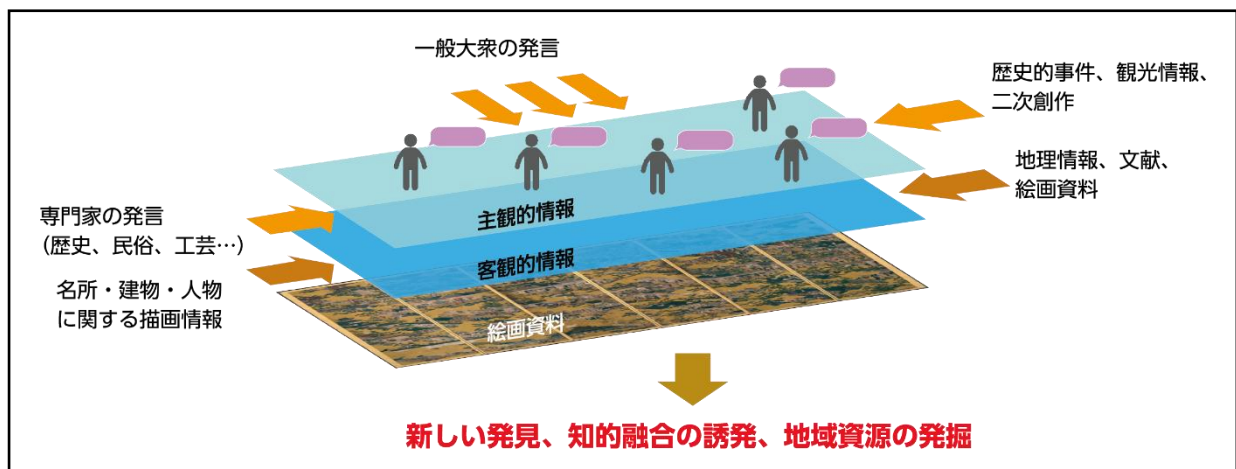
凸版印刷株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:麿秀晴、以下 凸版印刷)は、国立大学法人京都大学(京都府京都市、総長:山極壽一、以下 京都大学)と2018年から次世代文化情報プラットフォーム構想に関する共同研究を推進しています。本共同研究は、屏風絵などの文化財に描かれた内容に関する、地理・歴史・工芸・観光など複数の専門家の見解を、デジタルアーカイブデータ上に情報集約することで、学術研究や文化財鑑賞に役立てることを目的としています。今回、凸版印刷が持つデジタルアーカイブデータ上に京都大学総合博物館が名所・建築物・人物に関する描画情報や関連資料など、客観的情報の紐付け作業を実施し、文化情報を蓄積するシステム「オンライン・フィールドワーク・システム(ETOKI)(えとき)」のプロトタイプを共同研究の成果として開発しました。

本システムを用いて国宝「洛中洛外図屏風(舟木本)」(※1)をテーマに制作したコンテンツを2019年9月2日(月)から9月4日(水)まで「第25回ICOM(国際博物館会議)京都大会2019」にて開催されるミュージアム・フェアにて公開します。

今後、同システムの開発と活用を通じて、分野を越えた学術研究の振興や文化財鑑賞、アートイノベーションの創発に繋がる次世代型の文化情報プラットフォームの実現を目指します。

■ 「オンライン・フィールドワーク・システム(ETOKI)」について

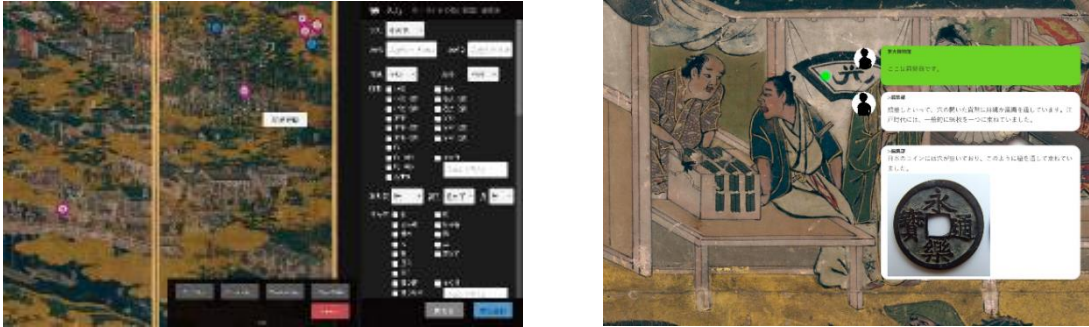
オンライン・フィールドワーク・システム(ETOKI)は、屏風絵などの絵画資料に描かれた町の中を、様々な分野・立場の人々が共にフィールドワーク(絵解き)を行い、デジタルアーカイブデータ上に文化情報を蓄積する為のシステムです。



「オンライン・フィールドワーク・システム(ETOKI)」概念図

・国宝「洛中洛外図屏風」(東京国立博物館所蔵)をテーマにしたコンテンツ

国宝「洛中洛外図屏風(舟木本)」には、清水寺などの名所や小袖屋などの店の他、2700 人を超える人々が精緻に描かれています。本研究では、凸版印刷が開発したシステムを用いて、京都大学総合博物館が名所・建築物・人物に関する描画情報や関連資料 など、客観的情報の紐付け作業を実施しました。また、京都の社寺や伝統工芸などの有識者や関係者を対象にフィールドワークを実施し、個人の解釈や見解などの多様な主観的情報の埋込みを行いました。



システムイメージ (左) 情報タグ入力システム、(右) 埋め込まれた多様な情報タグ

VR 作品『洛中洛外図屏風 舟木本』より 監修:東京国立博物館 制作:凸版印刷株式会社

■ 「第 25 回 ICOM(国際博物館会議)京都大会 2019」ミュージアム・フェア出展について

凸版印刷は世界中の博物館関係者が集う「第 25 回 ICOM(国際博物館会議)京都大会 2019」で開催されるミュージアム・フェアに、文化財デジタルアーカイブの活用事例と将来展望をテーマに、印刷技術に応用した高品位複製技術、高精細 LED ディスプレイを用いたトッパン VR、オンライン・フィールドワーク・システム(ETOKI)のプロトタイプ等を出展します。

展示場所: 「第 25 回 ICOM(国際博物館会議)京都大会 2019」 イベントホール E16
(国立京都国際会館[京都市左京区岩倉大鷲町 422 番地])

展示期間: 2019 年 9 月 2 日(月)12:30~18:00
2019 年 9 月 3 日(火)~ 9 月 4 日(水)9:00~18:00

「第 25 回 ICOM(国際博物館会議)京都大会 2019」について

会場: 国立京都国際会館(京都市左京区岩倉大鷲町 422 番地)

<https://icom-kyoto-2019.org/jp/index.html>

会期: 2019 年 9 月 1 日(日)~9 月 7 日(土)

参加費: 12,000 円(当日料金 9 月 2 日(月)、9 月 3 日(火)、9 月 4 日(水))

※1 国宝「洛中洛外図屏風(舟木本)」

京都の町並み、季節の風物や行事を俯瞰して描いた「洛中洛外図」は、室町時代から江戸時代にかけて数多く描かれた題材です。その中でも、人物表現で異彩を放つのが、岩佐又兵衛が描いた通称「舟木本」。又兵衛が想像を交えて描いた京都には、力がものを言う戦国時代から法が定める江戸時代へと移り変わる瞬間が切り取られています。

* 本ニュースリリースに記載された商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。

* 本ニュースリリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

以上